

韓国

マクロ経済動向

産業生産指数(季節調整値)は、2008年第4四半期に大幅なマイナスを記録したのち、2009年1月に前月比1.7%増と下げ止まり、以降2月同7.1%、3月同4.9%、4月同2.5%、5月同1.6%と継続してプラスで推移しているが、未だに2008年9月の水準には回復していない。

貿易収支は2008年第3四半期に赤字を記録した後、第4四半期には黒字となり、2009年第1四半期は前期を上回る83.5億ドルの黒字となった。その後月次では、4月61.3億ドル、5月50.2億ドルと大幅な黒字が続いているが、これは専ら輸出の減少を上回る輸入の減少によるものであり、不況下の貿易収支の改善といえる。

物価の動向は、消費者物価上昇率が4月に前年同月比3.6%、5月に同2.7%と低下している。また、生産者物価上昇率は4月に同1.5%から、3月に同マイナス1.3%と、急速な低下を示している。これは主として直近の為替レートの増価による、ウォン建て輸入物価の下落によるもので、輸入物価指数(ウォンベース)は、4月に前年同月比マイナス1.8%、5月に同マイナス13.9%となっている。

為替レートは3月には1ドル=1,453ウォンであったものが、4月は同1,336ウォン、5月は同1,256ウォンと、かなりウォン高の方向に戻している。しかし昨年9月のリーマン・ブラザーズの破綻以前の1ドル=1,000ウォン前後の水準からは、依然かい離しており、中期的に見るならば引き続きウォン安傾向が持続している。

雇用状況を示す失業率は、季節調整値で1月に3.3%であったものが、2月に3.5%、3月に3.7%、5月に3.9%と急速に上昇しており、生産の低下に伴い、雇用調整が加速していることがうかがえる。

今後の展望

政府系シンクタンク、韓国開発研究院(KDI)は5月14日に、2009及び2010年の経済予測を公表した。これによる

と2009年の実質成長率はマイナス2.3%としている。また2010年の成長率は3.7%まで回復し、韓国経済の潜在成長率と考えられる4%台半ばの水準に、近づいていくと見ている。

予測値を四半期毎に見ると、第2四半期に前年同期比マイナス4.1%、第3四半期に同マイナス3.4%となった後、第4四半期に同2.7%とプラスに転ずるとしている。

需要項目別にみると、内需では、消費が前年比マイナス2.0%と低迷する。設備投資も同マイナス16.0%減と大幅に減少する。一方で建設投資は、経済対策による公共投資の拡大で、同2.3%と増大する。外需は財の輸出(数量ベース)が同マイナス9.9%と大きく減少するとしている。貿易収支は、輸入の減少が輸出の減少を上回り、黒字幅は2008年の60億ドルから、208億ドルに拡大する。

失業率は、ほぼ現状レベルで上げ止まり、通年で3.8%と見込んでいる。しかしKDIによれば、これは相当数の労働者の労働市場からの退出を見込んだ数字であり、総数としての雇用の減少は継続すると見込んでいる。

こうした雇用状況を受け、KDIは予測とともに発表した政策提言において、労働市場政策について詳しく触れている。具体的な内容としては、ワーク・シェアリングの導入による雇用機会の確保、企業内の職種転換などを支援する雇用安定プログラムの実施、失業者に対する臨時救済プログラムの実施などが挙げられている。また雇用保険などの制度の対象から外れる、非正規労働者、貧困自営業者などに対しては、別途緊急福祉支援として、基本的な生活費、医療サービス、教育などの援助を行う必要があるとしている。

一方、政府は6月25日に今年の経済成長率の見通しを、マイナス1.5%と発表した。これは足元の回復傾向を織り込んだもので、4月時点のマイナス2%から上方修正となっている。ただし下半期の回復が、第2四半期より鈍ると予想しており、今後について楽観するには早いとしている。

(ERINA調査研究部研究主任 中島朋義)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	08年4-6月	7-9月	10-12月	09年1-3月	09年3月	4月	5月
国内総生産 (%)	4.7	4.2	5.1	5.1	2.2	0.4	0.2	▲ 5.1	0.1	-	-	-
最終消費支出 (%)	0.4	3.9	4.8	4.7	1.3	0.2	0.2	▲ 3.4	1.2	-	-	-
固定資本形成 (%)	2.1	2.4	3.6	4.0	▲ 1.9	0.1	0.1	▲ 6.5	▲ 0.4	-	-	-
産業生産指数 (%)	10.3	6.4	8.4	6.9	3.0	0.1	▲ 1.9	▲ 11.9	▲ 2.7	4.9	2.5	1.6
失業率 (%)	3.7	3.7	3.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.5	3.7	3.7	3.9
貿易収支 (百万USドル)	37,569	32,683	27,905	28,168	5,994	5,723	▲ 3,476	4,967	8,350	6,979	6,132	5,019
輸出 (百万USドル)	253,845	284,419	325,465	371,489	422,007	114,492	115,000	93,071	74,712	28,034	30,380	28,148
輸入 (百万USドル)	224,463	261,238	309,383	356,846	435,275	114,793	122,901	91,528	71,183	23,801	24,629	23,088
為替レート(ウォン/USドル)	1,144	1,024	955	929	1,103	1,018	1,066	1,364	1,418	1,453	1,336	1,256
生産者物価 (%)	6.1	2.1	0.9	1.4	8.6	9.0	12.0	8.0	4.2	3.5	1.5	▲ 1.3
消費者物価 (%)	3.6	2.8	2.2	2.5	4.7	4.8	5.5	4.5	3.9	3.9	3.6	2.7
株価指数 (1980.14 : 100)	896	1,379	1,434	1,897	1,124	1,675	1,448	1,124	1,206	1,206	1,369	1,396

(注) 国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、産業生産指数は前期比伸び率、生産者物価、消費者物価は前年同期比伸び率、株価指数は期末値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、失業率は季節調整値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成は2000年基準、生産者物価、消費者物価は2005年基準

貿易収支はIMF方式、輸出入は通関ベース

(出所) 韓国銀行、統計庁他